

☆ **自宅療養サポートグッズの配達！** ～新型コロナウイルス感染症にかかる自宅療養者支援～  
 “食”に関する支援を、河内長野市高齢福祉課はじめ地域の団体との連携の下、昨年11月24日（水）から始めています。現在まで、自宅療養者の方に、450セット超の配達を終えました。グッズの中身は、レトルトのお粥、アルファ化米、バランス栄養食、ペットボトルの飲料水・お茶などが入っています。

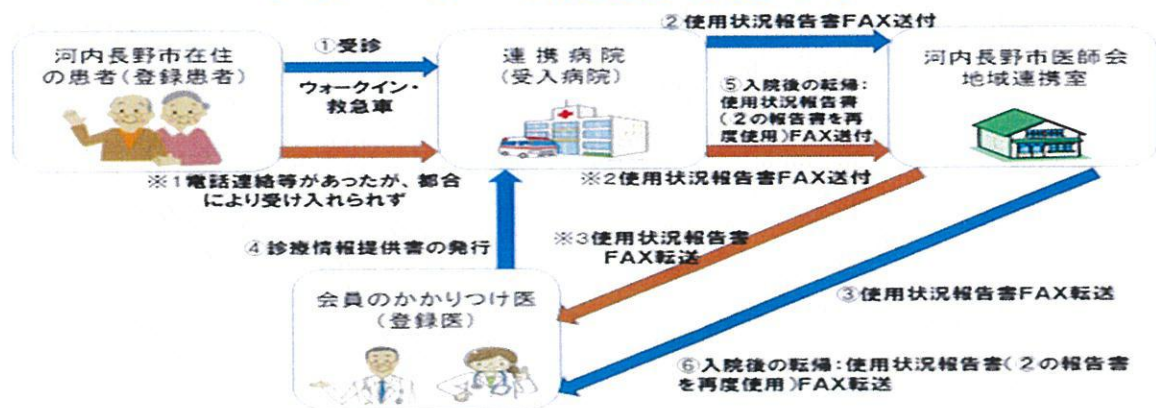
☆ **大阪府医師会からの注意喚起** ～コンピューターウイルス付きメールに注意して下さい！～  
 Emotet(エモテット)などのウイルスが添付された攻撃メールが全国的に多数確認されています。この攻撃メールは、過去にメールのやり取りをしたことがある相手を騙って送信してくるもので、(知らない相手ではない)「気安さ」を狙って、添付ファイル(Word・Excel)を開けさせたり、URLにアクセスさせたりする巧妙な手口になっています。不審なメールは速やかに削除して下さい。

☆ **在宅医療・介護連携推進事業における広域連携の推進のために！**  
 多職種へのFAX送信は、3月31日現在、計73件です。また、MCS(メディカルケアステーション)によるクラウドシステムへの加入は、現在67名です。

■ **河内長野市ブルーカードシステムの推進** (3月31日現在)

**連携病院** 榎本病院、さくら会病院、沢田病院、大阪南医療センター、南河内おか病院、寺元記念病院(6病院) **協力病院** 近畿大学病院、阪和いずみ病院、ベルランド総合病院、大阪はびきの医療センター、城山病院、藤本病院、田辺脳神経外科病院、老寿サナトリウム、滝谷病院、青山第二病院、てらもと医療リハビリ病院(11病院) **委員会参画病院** 富田林病院、PL病院(2病院)

**「ブルーカード」発動(受診)等**



□「医療と介護の総合展(メディカル・ジャパン)大阪」(於・インテックス大阪)特別協力:関西広域連合  
 2月26日(土)の最終日に行ってきました。医療、介護、感染対策の製品等の展示がありました。特に、今回は、感染対策のエリアが充実しており、衛生用品や除菌剤の展示が目立っていました。

□ **バリアフリー・慢性期医療展・看護未来展・在宅医療展2022**(於・インテックス大阪)  
 ①リアル展示会は6月8日(水)～10日(金)、②オンライン展示会は5月16日(月)～7月29日(金)に夫々開催されます。なお、①開催中には、防犯防災総合展、建築材料・住宅設備総合展も開催されます。

◇河内長野市市民保健部等との懇談:3月9日(水)・24日(木)・29日(火)に業務について話し合いました。

□西淀川区医師会認知症予防と任意後見の研修会(多職種講演会):3月17日(木)開催 ハイブリッド

認知症予防の観点からみた任意後見契約(生前事務委任契約・死後事務委任契約含む)の稼働や遺言書作成の有用性が強調され、併せて、自己決定支援・ACPの重要性が指摘されました。いずれにしても、「もしもの時に備えて、自分で決めることは大切」とされました。

◇ミニトーク(懇談)からあれこれ ～ちょっとした立ち話や何気ない話から～

(1)仕事に関する懇談(3月2日・水):ある行政書士の方々と話をしました。「人に喜んで貰える仕事をした。そのためには、自身が健康でないといけない。健康には留意したい」との思いが語られました。人生100年時代、シニアに入れば真剣に考えねばならない問題といえます。

(2)新型コロナウイルス感染症に関する懇談(3月7日・月):ある公認会計士の方と話をしました。「顧客の方で、病気になった方が増えた。免疫力が低下しているからではないか。気を付けたい」との発言がありました。

(3)相続・遺言に関する懇談(3月9日・水):ある市民の方と話をしました。「遠くの親戚より、近くの他人」というような発言がありました。今は社会、地域はもちろん、親族間の希薄さが浮き彫りになってきています。

(4)保証人問題に関する懇談(3月17日・木):ある看護師の方と話をしました。「父子で同居のはずだが、長男と連絡がとれない。入退院・入所の保証で困っている。こんな場合でも、任意後見は有効か」との問い合わせがあり、「親族が頼りにならないのなら、任意後見もあり」と答えておきました。

### ☆ご案内 コロナ禍に負けないための連絡先!

●河内長野市新型コロナワクチン接種コールセンター:0721-26-8135(平日9:00~17:30)

●大阪府新型コロナウイルスに関する相談窓口:06-6944-8197(毎日9:00~18:00)

### ☆河内長野市新型コロナウイルス感染症にかかる予防接種証明書の発行

河内長野市では、予防接種証明書(海外用・日本国内用)の申請を受付しています。電子版(専用アプリ)と書面版(市への申請)があり、申請方法が異なります。発行手数料は無料です。なお、予防接種証明書(電子版)を専用アプリで取得するためには、マイナンバーカードが必要です。また、予防接種証明書は、接種当時の住民票所在市町村以外では発行されません。詳細は、上記コールセンターまでお問合せ下さい。

### ☆【Topics】

○「世界自閉症啓発デー」:2007(平成19)年の国連総会で決議され、毎年4月2日とされました。また、4月2日(土)~8日(金)は発達障害啓発週間になります。自閉症はじめとする発達障害について知り、理解して貰うことで、誰もが幸せに暮らせる社会の実現を目指すとされています。

### ☆あとかき

落語にも出てきますが、畏れ多くも、崇徳院(上皇)の「瀬を早み 岩にせかる 滝川の われても末に 逢はむとぞ思ふ」という和歌(小倉百人一首)は有名ですね。離れ離れになった者同士が、いつかはまた逢いたいと願う心情が綴られていますが、これは誰でも持っている気持ちですね。そう、「また逢う日まで」。

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL:54-1700 FAX:54-1567>

(まちのれんけい室)

<メールアドレス:chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com>